

農地整備事業（経営体育成型）

県営土地改良事業変更計画書

あまじ地区

目次 (2 / 2)

第10節	老朽ため池改修計画 (該当無し)	39	第2節	地区の設定	47
第5章	主要工事計画	39	1.	地区の名称、所在、面積	47
第1節	水池 (該当無し)	39	2.	地区を設立する理由 (該当無し)	47
1.	貯水池 (該当無し)	39	第3節	換地計画樹立の基準	47
2.	頭工 (該当無し)	39	1.	従前の土地の地積	48
3.	揚水機 (該当無し)	39	2.	用地集団化の方針	48
4.	水路	40	3.	農用地の換地方法	49
5.	その他	41	4.	農用地の換地及び清算の方法	53
第2節	かんがい施設 (該当無し)	41	第4節	土地の評価及び清算の方法	53
1.	水路	41	1.	評価の方法	53
2.	水機 (該当無し)	41	2.	清算の方法	53
3.	水路	42	第5節	換地計画樹立の年度計画	53
4.	その他	42	第6節	換地処分の特則	53
第3節	道路及び索道	43	第10章	事業費の総額及び内訳	54
1.	道路	43	第11章	効果	55
2.	索道 (該当無し)	43	第12章	関連する事業	55
第4節	用地造成 (該当無し)	43	第13章	計画図面	55
第5節	用水調節施設 (該当無し)	43	参考	換地事務処理体制	56
第6節	洪水調節施設 (該当無し)	43		換地事務処理体制及び処理方針	56
第7節	干拓地整備施設 (該当無し)	44			
第8節	農区暗渠	44			
1.	客除	44			
2.	暗渠	44			
3.	客除	44			
4.	暗渠	44			
5.	客除	44			
第8節	農地保全 (該当無し)	44			
第9章	老朽ため池改修施設 (該当無し)	44			
第6章	帯工事計画 (該当無し)	45			
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	45			
第8章	環境との調和への配慮	46			
第9章	換地計画の概要	47			
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	47			

第1章 目的

本地区は、立地条件から兼業農家の割合が多く、年々増加傾向であり全国的な高齢化も重なって、担い手不足に拍車をかけている。また、高齢化が進む中で農地の資産的保有傾向が強いため、耕作放棄地が増加し地区の農業の衰退が進んでいる。

しかし、兼業農家の高齢化が進むにつれ、機械更新時や世代交代等を機に急速に農地の流動化が進む可能性が高まっているため、これを機に食糧自給力の向上と農村の健全な発展、効率的かつ安定的な農業基盤を整備・集約化するため、農地整備事業(経営体育成型)を実施し、農業経営の確保と地域の農村環境を保全する事を目的とする。

また、希少生物や植物も見受けられるため、それらを保全し、緑豊かな農村環境の整備を行うことを目的とする。

第2章 地域および地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
農地整備事業(経営体育成型)	神崎郡市川町甘地、近平、奥

第2節 地積

(令和6年10月現在) (第2表)

事業名	現況地目		田 (ha)	畑 (ha)	道水路敷 (ha)	非農用地 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	市町村名								
農地整備事業(経営体育成型)	市川町		27.3	0.1	2.1	0.3	0.2	30.0	区画整理区域
合計			27.3	0.1	2.1	0.3	0.2	30.0	

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	姫路観測所	かんがい期	非かんがい期	計	備	考
観測期間	S30 ~ H24	5月~9月	10月~4月	又は平均		
平均気温 (°C)		23.1 °C	9.0 °C	14.9 °C		
降水量	平均 (mm)	767.9	498.0	1,265.9		(年間データ)
	基準年 (mm)	499.6	550.0	1,049.6		昭和30年データ (年間データ)
降水日数	平均 (日)	47.7	46.4	94.1		(年間データ)
	基準年 (日)	42.0	45.0	87.0		1mm以上の日数 昭和30年データ (年間データ)
根雪期間		月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日	日間		根雪期間なし
無霜期間		5月 1日 ~ 5月 31日	10月 31日 ~ 10月 31日	184 日間		
最多風向		南南西	最大風速 (風向)	46.8 m/s 南東		最多風向発生時期 7月 ~ 9月 最大風速発生年月日 昭和40年9月10日

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 姫路観測所	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位				
	数 量	年 月 日	数 量	年 月 日	数 量	年 月 日	数 量	年 月 日	数 量	年 月 日			
観測期間 1926年～2013年 (S1) (H25)													
最大日雨量 (mm)	294.0	S51.9.10	218.0	H23.9.3	208.5	H2.9.18	175.6	S40.9.15	167.5	H24.6.19			
最大時間雨量 (mm)	79.0	H23.9.4	78.0	H23.9.3	70.5	S57.8.8	53.0	S45.8.14	50.5	S42.9.9			
最大4時間雨量 (mm)	87.7	S14.8.1	73.3	S38.8.25	60.8	S14.9.18	56.5	S14.9.18	52.5	S29.6.30			
最大連続雨量 (mm)	635.0	S51.9.8	463.0	S40.9.13	293.5	H2.9.17	277.6	S29.6.29	266.3	S28.5.28			
最大連続干天日数 (日)	48	S42.7.18 ～9.3	40	S40.7.24 ～9.1	34	S41.7.12 ～8.14	33	S39.5.12 ～6.13	32	S53.7.1 ～8.1			

3. 海象 該当なし

2. 土地分類

本地区の地形は、山麓に囲まれた小起伏山地であり、市川に沿った沖積地でもあるため、形成年代が若く締め固まっておらず、地下水面も高いため、水分に富む軟弱地盤が広く分布している。標高は79～91mで標高差は比較的少なく、流紋岩・泥質岩を主体とする地域である。

土壌については、礫系の土質が多く、比較的粗粒質である。

3. 土地利用の状況

(令和6年10月現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別		地						山		探 草 放 牧 地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	備 考	
	水 田 (ha)	耕 地	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)						
市町村名															
農地整備事業(経営体 育成型)	27.3		0.1			0.1		-				0.1	0.1	2.4	30.0
計	27.3		0.1	-	-	0.1	-	-	-	-	-	0.1	0.1	2.4	30.0

4. 土地所有の状況

(令和6年10月現在) (第4表-4)

事業名	所有別		個人所有	国 有	県 有	町 有	そ の 他	計	備 考
	面 積 (ha)	受 益 者 数 (人)							
農地整備事業(経営体 育成型)	27.8	111	27.8	0.1		2.1	-	30.0	
筆 数 (筆)		442	111	-		-	-	111	
権 利 関 係 備 考 (関係戸数)		所有権	所有権	所有権		所有権		697	
備 考		111	1	1	1	1	-	113	

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区は、二級河川市川水系の尾市川と振古川に囲まれた地区であり、それぞれの河川の合計6箇所の井堰及び3箇所の池から取水しており、用水不足をきたすことは特に無い。また、地区全体が平坦な土地であり、水流の障害となるものは見受けられない。地区内の水路はほとんどが用排兼用水路となっており、水路の老朽化も進んでいる。

(1) 用水系統

次項、現況用水系統模式図 参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積				計		許可水利権		慣行水利権		延べ取水量		備考
		100ha以上 箇所	100~50ha 箇所	50ha未滿 箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	
農地整備事業(経営体育成型)	貯水池			3	2.5	3	2.5			3	0.039		0.039	
	井堰			6	24.9	6	24.9			6	0.159		0.159	
	自然取入口													
	揚水機													
	その他													
	計			9	27.4	9	27.4	-	-	9	0.198		0.198	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
農地整備事業（経営体育成型）	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路	1	27.4	老朽化コンクリート	0.3～1.2m	不明	区画整理による水路法線変更及び、水の有効利用の為	用排兼用水路
	その他							
	計	1	27.4					

(3) 用水に関する被害状況 該当なし

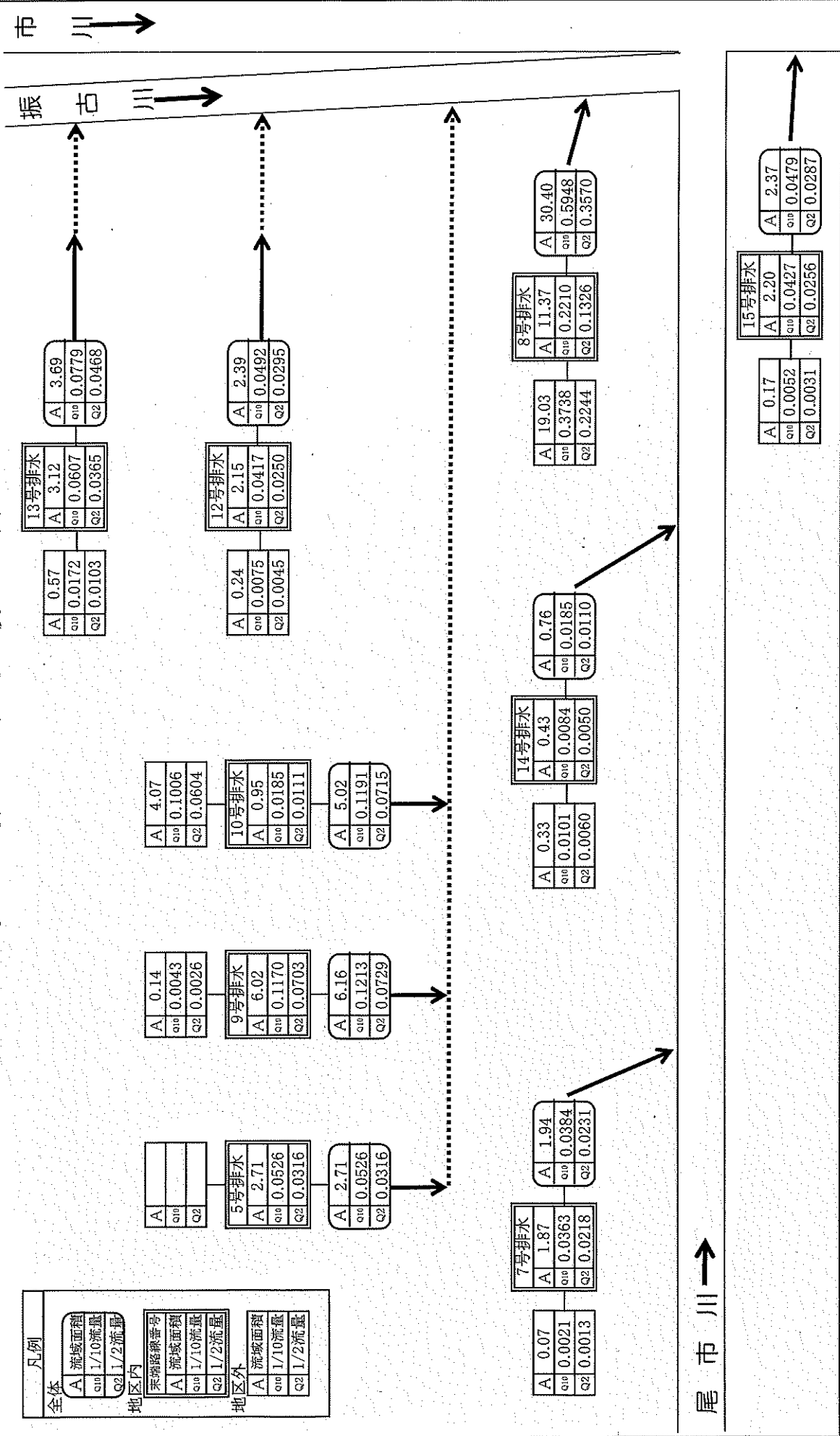
(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

2. 排水状況
大部分の農地は用排水用の水路から、地区に沿って流れる尾市川、振古川、市川に流下している。

(1) 排水系統

次項、現況排水系統模式図 参照

現況排水系統模式図



(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	施設名	項目	排水面積			積		計		排水慣行 m ³ /s	現況排水能力 m ³ /s	備考
			500ha以上	500~100ha	100ha未満	500ha以上	100ha未満	箇所	ha			
			箇所	箇所	箇所	箇所	ha					
農地 営 体育 成 型)	自然	排水路			7	7	55.44	7	55.44	河川へ自然排水	-	
		水門										
	機械	排水機										
		水門及び排水機 排水路及び排水機										
合計					7	7	55.44	7	55.44			

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	施設名	項目 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考									
									農地 営 体育 成 型)	自然	排水路	27.4	老朽化コン クリート水路	0.3~1.2m	不明	区画整理による水路法 線変更と用排水分離の為	
											水門						
	機械	排水機															
		水門及び排水機 排水路及び排水機															
合計		1															
合計		1	27.4														

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

3. 河川状況

(1) 河川状況 (第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面 (W×H)	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考
市川	ブロック積護岸	1/200	120m×7.0m	2,700	不明	2級河川
尾市川	ブロック積護岸	1/500	8.0m×2.5m	未定	不明	2級河川
振古川	ブロック積護岸	1/250	10.0m×3.5m	70	不明	2級河川

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

第4節 道路状況

1. 道路概況

幅員1.0～3.0m、平均W=1.5mの狭小農道を通作道として利用している。又、道路に隣接していない農地が多く営農に支障をきたしている。

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理 区分別	延長 (km)	幅員 (m)		構造	改修の要 否	備考
				全幅	有効			
	県道前之庄市川線	兵庫県	0.5	7m	7m	As構造	否	
	町道 奥神崎線	市川町	0.4	7m	7m	As構造	否	

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(出典:令和2年国勢調査)

市町村名	(第7表-1)													備考	
	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	水道・電気・ガス 供給業 (人)	通信業 (人)	運輸業 (人)	小卸売業 (人)	金融保険業 (人)	不動産業 (人)		サービス業 (人)
市川町	5,546	184	10	-	1	441	1,737	32	325	706	61	37	1,856	137	19
比率(%)	100.0	3.3	0.2	-	0.0	8.0	31.3	0.6	5.9	12.7	1.1	0.7	33.5	2.5	0.3

2. 経営耕地広狭別農業経営体数

(出典:2020年農林業センサス)

市町村名	経営耕地広狭別農業経営体数 (経営体)													1経営体当たり平均農用地面積(ha)			備考				
	0.3 ha未満	0.3 ha	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	30.0	50.0	100.0	150.0	以上	田		畑	樹園地	小計	草地
市川町	6	123	116	14	5	6	4	12	8	5	2	-	-	-	1.75	0.12	0.01	1.88	-	1.88	-
比率(%)	2.0	40.8	38.4	4.7	1.7	2.0	1.3	4.0	2.7	1.7	0.7	-	-	-	93.1	6.4	0.5	100.0	-	100.0	-

3. 主要家畜頭数

(出典:2020年農林業センサス)

(第7表-3)

市町村名	主要家畜										備考
	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
市川町	x	1	x	2	-	-	363	4	-	-	[x]は秘密保護上統計数値を公表しないもの
100経営体当たり数量 (頭・100羽)	-		-		-		121		-		
飼養経営体数割合 (%)	0		1		-		1		-		

4. 主要作物作付状況

(出典:作物統計調査〔耕地面積、水稻、小麦、大豆については令和5年値、それ以外は令和2年値〕)

(第7表-4)

作物名	市川町			平均	備考
	市川町	市川町	市川町		
総耕作地面積(ha)	866				
総本地面積(ha)	796				
区分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付率 (%)	
田					
表作 稲	349	470		44%	
表作 大豆	55	54		7%	
裏作 小麦	131	232		16%	
小計	535			67%	
畑					
野菜類	10	1627		1%	
小計	10			1%	
樹園地					
果樹	11	282		1%	
小計	11			1%	
計	556			70%	
市町村別延べ作付率(%)	70%				

5. 農業の動向

(出典:農林業センサス、作物統計調査)

(第7表-5)

項目 区分	農業経営体		土地		主要作物		大家畜			地域 指定等	備考	
	種別	B	A	種別	B	A	種別	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業経営体数	81	59	耕地	104	94	水稲	95	94	乳用牛	-	A:令和2年 (2020) B:平成27年 (2015) C:平成22年 (2010)
	個人経営体数	80	57	田	101	91	小麦	99	106	肉用牛	-	
	団体経営体 (法人)数	150	167	畑	218	206	大豆	97	100	豚	-	
	団体経営体 (非法人)数	100	88	樹園地	33	67				採卵鶏	52	
変化の理由	農業経営体数、個人経営体数が減少する中、法人経営体数は増加している。		宅地等への農地転用により耕地面積は減少傾向にある。2010年時点から、田及び樹園地は減少、畑は増加している。		転作により、水稲作付面積は減少し、小麦等への移行がみられる。		採卵鶏は減少傾向である。その他は統計データに秘匿や事実がないものがあり、把握困難。					

第6節 地域環境の概況

本地区は市川町の南西部に位置し、二級河川市川水系の尾市川と振古川に囲まれた比較的平坦な地形で、農地と集落が織りなす自然豊かな美しい農村景観を形成している。

気象は温暖少雨の瀬戸内気候に属し、年平均気温14.9℃、年間降水量1266mmと比較的温和で降水にも恵まれている。

現地調査では11科17種の動物(魚介類、水生昆虫類、両生類、爬虫類等を対象)と55科144種の植物が確認された。これらの中には、動物類5種(メダカ、ドジョウ、ツチガエル、トノサマガエル、コオイムシ)と植物類2種(ミズニラ、ミズワラビ)の特定種が確認された。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本事業は、市川町あまじ区を対象に、農地整備事業(経営体育成型)を実施し、あまじ区土地改良区を中心とした農業経営の推進を図り、魅力ある地域資源を活かした特産物の生産と製造、都市との交流など、地域の活性化と農業経営の安定を図り、自立した農業経営の効率化を図る。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名	農地整備事業(経営体育成型)					備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	計 (ha)	
土地利用区分						
事業目的	22.5	0.4			22.9	
区画整理						
計	22.5	0.4	-	-	22.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

(1) 町における農業振興の基本構想

市川町総合計画、市川町農村環境基本計画において、本町の農村地域が有する多面的機能の維持増進に向けて、「環境と調和への配慮」と「農業の持続的発展」、そして、それらを実現する「人づくり」に焦点を当てると共に、将来に渡って豊かな農村環境を守り、実りあるふるさとづくりを進めていくため、下記の施策の推進を図っていく。

- ① 農地の保全と確保、有効利用を積極的に行う。
- ② 生産基盤と生活環境を整え、魅力ある地域づくりを行う。
- ③ 地域農業の組織化を図り、農業生産の安定効率化に取り組む。
- ④ 意欲ある農業者を支援し、後継者になりえる担い手を育成する。
- ⑤ 需要に即した新鮮な農作物の安定供給に努める。
- ⑥ 減農薬で有機質重点型農業を進め、良質で安全な農作物の安定的生産を図る。
- ⑦ 先端技術の応用や付加価値の高い農産物の開発を進め、新しい農業の展開を図る。
- ⑧ 市民と連携し、自然環境の保全を中心とした農村環境づくりに取り組む。

(2) 当地区における計画の特色

現状は、個人が農地を資産として保有する傾向が強く、自己完結型農業が中心となっている。ほ場整備の完了に伴い、大区画に改良された農地の集積を行い、甘地営農組合を中心に品種の統一、規格の統一を図り、市場競争力をつける。

これらを実践するために、10年後を目指し特に下記の施策を強化し、活力ある農業の振興を図る。

- ① 農業・農地が有する環境保全機能の評価
- ② 甘地区営農組合を主体とした農業の維持
- ③ 地域住民主体による地域づくりの推進
- ④ 意欲ある農業者への支援
- ⑤ 担い手農家の発掘・支援

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)		作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)		生産量 (t)		同左増減の内訳 (t)		備考		
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	現況	計画	増減		面積	単位面積 当たり 収量増加
農地整備事業 (経営体育成型)	水田	水稻	17.1	10.9	△6.2	66.0	52.3	483	493	10	82.6	53.9	△28.7	△29.8	1.1
		大豆	8.7	5.8	△2.9	33.5	27.7	78	78	-	6.8	4.5	△2.3	△2.3	
		小豆	0.1	4.2	4.1	0.5	20.0	67	67	-	0.1	2.8	2.7	2.7	
	裏作	小麦	5.2	2.8	△2.4	20.0	13.2	213	213	-	11.1	5.9	△5.2	△5.2	
		たまねぎ	0.1	2.5	2.4	0.5	12.0	5,883	5,883	-	5.9	147.5	141.7	141.7	
		キャベツ	-	0.9	0.9	-	4.3	3,580	3,580	-	32.2	32.2	32.2	32.2	
		小豆	-	0.2	0.2	-	40.0	67	67	-	0.1	0.1	0.1	0.1	
	普通畑	秋冬作	-	0.2	0.2	-	40.0	5,883	5,883	-	9.4	9.4	9.4	9.4	
		秋冬作	-	0.1	0.1	-	20.0	3,580	3,580	-	2.9	2.9	2.9	2.9	
		合計	31.2	27.5	△3.7	120.8	129.4								

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/ha)		備考	
				現況	計画		増減
農地整備事業 (経営体育成型)	水田	水稻	10.9	人力	324.3	225.4	△98.9
				機械力	203.3	124.3	△79.0
		大豆	5.8	人力	668.6	168.4	△500.2
				機械力	222.9	91.0	△131.9
		小豆	4.1	人力	334.7	191.9	△142.8
				機械力	133.7	76.0	△57.7
		小麦	2.8	人力	226.3	85.1	△141.2
				機械力	123.2	50.9	△72.3
		たまねぎ	2.5	人力	1,945.0	1,098.9	△846.1
				機械力	510.0	167.7	△342.3
キャベツ	0.9	人力	1,890.9	1,679.6	△211.3		
		機械力	222.4	145.3	△77.1		
小豆	0.2	人力	334.7	191.9	△142.8		
		機械力	133.7	76.0	△57.7		
たまねぎ	0.2	人力	1,945.0	1,098.9	△846.1		
		機械力	510.0	167.7	△342.3		
キャベツ	0.1	人力	1,890.9	1,679.6	△211.3		
		機械力	222.4	145.3	△77.1		
計		27.5					

6. 級地別土地利用区分 該当なし

7. 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画

1. 計画基準年 昭和 30 年
昭和30年から平成24年までの姫路観測所における、かんがい期間有効雨量・連続干天日数・干天日数の10年確立最妥当年。

2. 計画かんがい方式

- (1) かんがい方式

鉄筋コンクリートプレームの開水路自然流下による湛水かんがい。

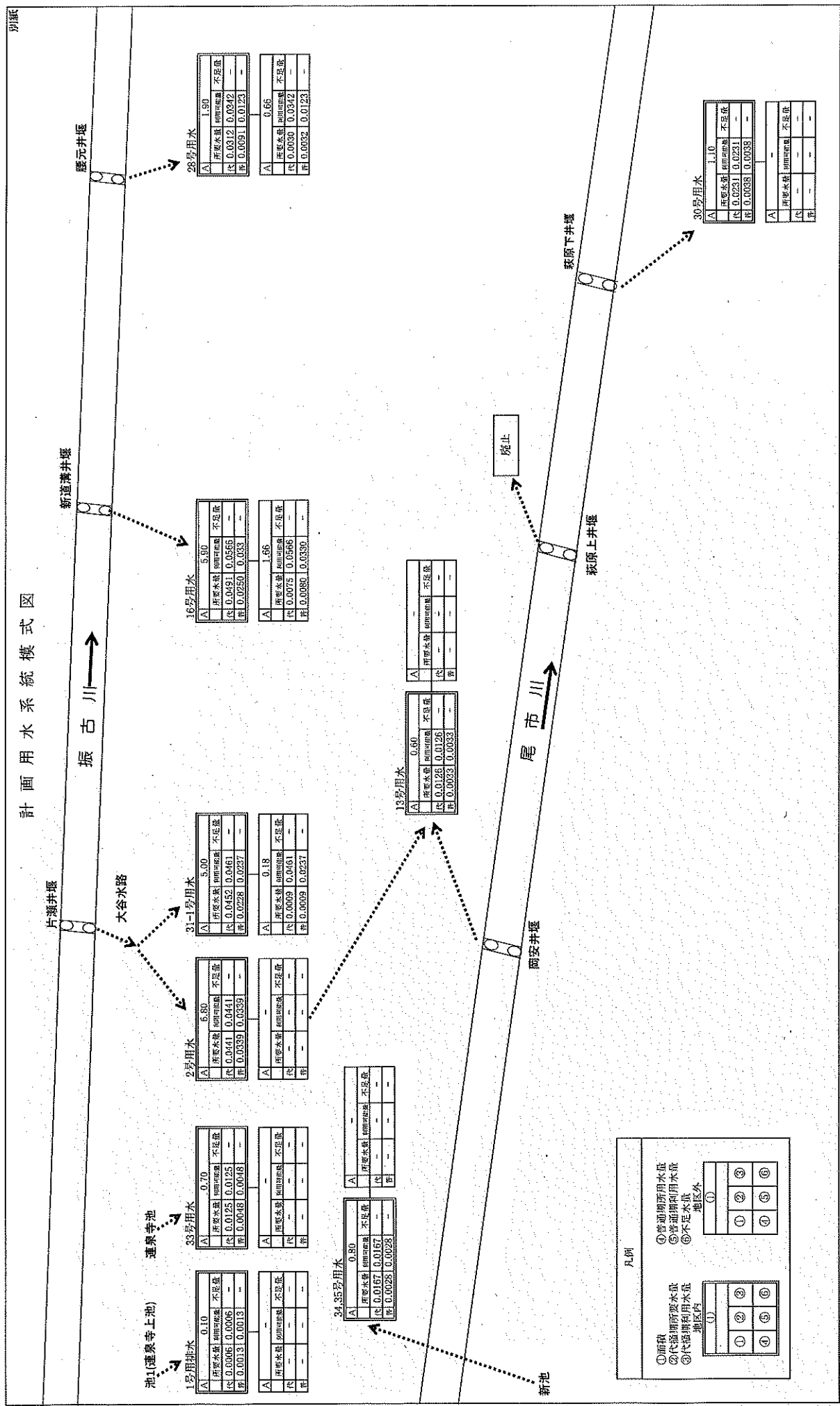
- (2) かんがい期間

区分	作物	代播期		生育期		備考
		期間	日数	期間	日数	
水田	水稲	5月10日～5月14日	5日	5月15日～9月10日	119日	
輪換畑	大豆等			5月10日～9月10日	124日	

3. 計画用水系統

次項、計画用水計画模式図参照

計画用水系統模式図



池1(運泉寺上池)

1号用水	0.10	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0006	0.0013
		計	0.0013	0.0013

運泉寺池

3号用水	0.70	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0125	0.0048
		計	0.0048	0.0048

2号用水

2号用水	5.80	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0441	0.0339
		計	0.0339	0.0339

31-1号用水

31-1号用水	5.00	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0452	0.0461
		計	0.0228	0.0237

16号用水

16号用水	5.80	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0491	0.0565
		計	0.0250	0.0333

28号用水

28号用水	1.90	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0312	0.0342
		計	0.0091	0.0123

34.35号用水

34.35号用水	0.80	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0167	0.0167
		計	0.0028	0.0028

13号用水

13号用水	0.60	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0126	0.0126
		計	0.0023	0.0033

13号用水

13号用水	0.60	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0126	0.0126
		計	0.0023	0.0033

30号用水

30号用水	1.10	所定水量	利用可能量	不足量
		代	0.0231	0.0231
		計	0.0038	0.0038

凡例

①所収	④普通利用可能量
②代償利用可能量	⑤普通利用可能量
③代償利用可能量	⑥不足水量
地区内	地区外

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

項目	種別	面積			水田かんがい		畑地かんがい			その他		粗用水量		備考		
		事業名	計	普通期 計画平均 単位用水量 (mm/日)	代掻期 計画代掻 単位用水量 (mm)	面積 (ha)	1日あたり計画 平均かん水深 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	計画平均 単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)	消費水量 (m ³ /s)	損失率 (%)		平均 (m ³ /s)	最大 (m ³ /s)
31-1号用水	農業用水	5.00	5.00	33.0	4.93	2.5	5	0.07				0.024	0.046			
2号用水		6.80	6.80		6.62			0.18				0.034	0.044			
13号用水		0.60	0.60		0.60							0.003	0.013			
16号用水		5.90	5.90		5.90							0.033	0.057			
28号用水		1.90	1.90		1.90							0.012	0.034			
30号用水		1.10	1.10		1.10							0.004	0.023			
池1		0.10	0.10		0.02				0.08			0.001	0.001			
蓮泉寺池		0.70	0.70		0.63				0.07			0.005	0.013			
新池		0.80	0.80		0.80							0.003	0.017			
計			22.90	22.90		22.50			0.40				0.119	0.248		

(第10表-1-1)

(2) 营農飲雜用水 該当なし

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目	消費水量 (千 m^3)	有効雨量 (千 m^3)	純用水量 (千 m^3)	粗用水量 (千 m^3)	現況利用可能水量		不足水量	水源依存量		備考
					水源名	取水地点 利用可能量 (千 m^3)		ほぼ利用 可能量 (千 m^3)	純不足水量 $g = c - f$ (千 m^3)	
区分	a	b	c = a - b	d = c / (1 - α)	e	f	h = d - e	/		損失率: α
農地整備事業	151	3	148	174	片瀬井堰	114	34	60	片瀬井堰	15.00%
事業	768	12	756	889	新酒瀧井堰	523	233	366	新酒瀧井堰	"
業	105	1	104	122	腰元井堰	72	32	50	腰元井堰	"
名	26	2	24	28	岡安井堰	16	8	12	岡安井堰	"
	33	1	32	38	萩原下井堰	23	9	15	萩原下井堰	"
	2	-	2	2	池1	2	-	-	池1	"
	2	-	2	2	連泉寺池	2	-	-	連泉寺池	"
	51	-	51	60	新池	60	-	-	新池	"
合計	1,138	19	1,119	1,316		812	316	504		

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

項目	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)		純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接	農地整備事業 (経営体育成型)	事業名					
貯水池名					計				
池1	0.25	-	0.8		0.8	3.4	1	0.013	
連泉寺池									
新池	0.17	-	0.8		0.8	54.4	1	0.017	

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目	河川名	流域面積 (Km ²)	かんがい面積 (ha)		取水水量 (m ³ /s)	備考
			地区内	地区外		
取水施設名			農地整備事業(経営体育成型)		最大	平均
片瀬井堰	振古川	684.61	11.80	0.18	0.0902	0.0576
新道溝井堰	"	21.7	5.90	1.66	0.0566	0.033
腰元井堰	"	92.03	1.90	0.66	0.0342	0.0123
岡安井堰	尾市川	478.4	0.60	-	0.0126	0.0033
萩原下井堰	"	58.7	1.10	-	0.0231	0.0038

(ウ) 揚水機 該当なし

(二) 用水路

名称	項目	かんがい面積(ha)		最大通水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	備考
		農圃施設 (経営体皆成型)	事業名				
		計					
31-1号用水路		5.00		0.0461	50.0	BF500	
1号用水路		0.80		0.0163	188.2	UF350~250	
2号用水路		7.40		0.0567	164.2	UF400	
3号用水路		1.49		0.0293	130.7	UF300	
4号用水路		1.60		0.0298	104.0	UF250	
5号用水路		2.30		0.0341	96.0	UF350	
6号用水路		0.17		0.0035	49.5	UF250	
7号用水路		0.41		0.0084	43.4	UF300	
8号用水路		0.33		0.0058	90.6	UF250	
9号用水路		0.93		0.0225	172.3	UF250	
10号用水路		5.09		0.0458	224.3	UF350	
11号用水路		0.02		0.0001	44.1	UF250	
12号用水路		4.23		0.0416	192.4	UF350	
13号用水路		0.60		0.0126	64.6	UF250	
14号用水路		3.16		0.0368	58.7	UF350	
15号用水路		0.68		0.0270	98.0	UF250	
16号用水路		5.90		0.0566	186.9	UF350	
17号用水路		-		-	-	-	欠番
18号用水路		3.86		0.0446	124.0	UF350	
19号用水路		0.30		0.0096	84.5	UF250	
20号用水路		2.13		0.0361	111.3	UF350	
21号用水路		1.46		0.0331	64.0	UF350	
22号用水路		0.93		0.0268	76.3	UF300	
23号用水路		-		-	-	-	
24号用水路		0.63		0.0047	53.4	UF250	
25号用水路		2.47		0.0160	80.3	UF250	
26号用水路		0.92		0.0337	257.4	UF300	25-1含む
27号用水路		0.43		0.0180	204.3	UF250	
28号用水路		1.90		0.0080	351.5	UF250~200、VUφ150	27-1~1含む
29号用水路		0.87		0.0342	147.0	UF350	
30号用水路		1.10		0.0312	216.0	UF350	
31号用水路		3.90		0.0230	228.3	UF250	30-2含む
32号用水路		-		-	-	-	
33号用水路		0.70		0.0413	153.5	UF350	
34号用水路		0.49		0.0178	65.2	UF250	
35号用水路		0.31		0.0125	95.6	UF250	
第1号用排水路		0.10		0.0100	162.9	UF250	
第2号用排水路		0.10		0.0067	115.0	UF250	
36号用水路		12.40		0.0013	61.2	UF300	欠番
1号小用水路		0.33		-	-	-	
2号小用水路		0.24		0.1036	186.3	均配可変側溝	大谷水路
計		75.58		0.0053	27.4	UF200	
				0.0049	16.2	UF250	
					4,839.5		

(オ) その他の水源施設
該当なし

(3) 水温水質
該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

1/10確立 計画基準雨量 159.0 mm/day 降雨強度 46.0 mm 排水計算方式 1時間雨量・1時間排除

2. 計画排水方式

開水路自然流下方式

3. 計画排水系統

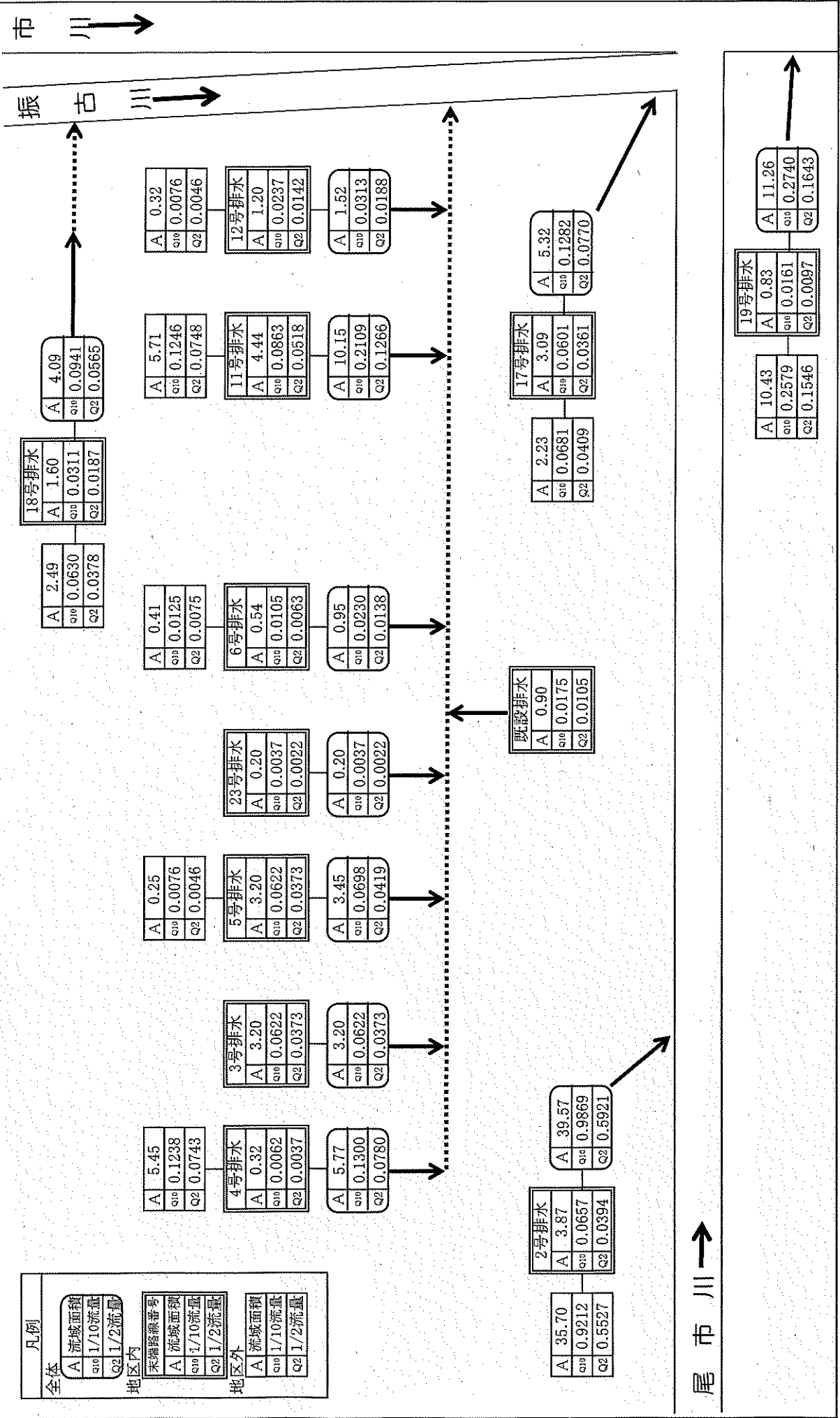
次項、計画排水系統模式図参照

4. 計画排水量

(第11表-1)

項目	受益面積 (ha)		流域面積 (ha)		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備考	
	農地整備事業(標準体育成型)	事業名	山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	山地		平地
					自然排水						機械排水					
排水系統名																
2号排水	3.87		27.88	11.69	46	2.480	2.500	2.480		0.6970	0.2899		2.500	2.480		
3号排水	3.20		-	3.20	"	1.944	"	1.944		-	0.0622		"	1.944		
4号排水	0.32		-	5.77	"	2.253	"	2.253		-	0.1300		"	2.253		
5号排水	3.20		-	3.45	"	2.023	"	2.023		-	0.0698		"	2.023		
6号排水	0.54		-	0.95	"	2.421	"	2.421		-	0.0230		"	2.421		
11号排水	4.44		-	10.15	"	2.078	"	2.078		-	0.2109		"	2.078		
12号排水	1.20		-	1.52	"	2.059	"	2.059		-	0.0313		"	2.059		
17号排水	3.09		-	5.32	"	2.410	"	2.410		-	0.1282		"	2.410		
18号排水	1.60		-	4.09	"	2.301	"	2.301		-	0.0941		"	2.301		
19号排水	0.83		9.60	1.66	"	2.048	"	2.048		0.2400	0.0340		"	2.048		
23号排水	0.20		-	0.20	"	1.850	"	1.850		-	0.0037		"	1.850		
既設排水	0.90		-	0.90	"	1.944	"	1.944		-	0.0175		"	1.944		
合計	23.39		-	48.90						-	1.0946					

計画排水系統模式図



凡例

全体	A	流域面積
	q10	1/10流量
	Q2	1/2流量
地区内	未端路線番号	
	A	流域面積
	q10	1/10流量
	Q2	1/2流量
地区外	A	流域面積
	q10	1/10流量
	Q2	1/2流量

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)		計画排水量		排水本川			備考
		事業名	計	排水量 (m ³ /s)	地区内湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
鋼製スルースゲート 2000*1500	0.0040	3.87	3.87	0.9869	-	尾市川			
計									

(2) 排水機 該当なし

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)		計画排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川		備考
		農地整備専業(営体)	計				名称	計画排水量 (m ³ /s)	
1号排水路	23.52	0.02	0.02	0.5975	265.3	3AP 600×600	尾市川		
2号排水路	39.57	3.87	3.87	0.9869	420.9	3AP 600×800	尾市川		
2-1号排水路	0.34	0.34	0.34	0.0066	49.2	BF250	尾市川		
3号排水路	3.20	3.20	3.20	0.0632	222.8	BF250	振古川		
4号排水路	5.77	0.32	0.32	0.1300	88.0	BF450	振古川		
5号排水路	3.45	3.20	3.20	0.0698	252.7	BF300	振古川		
6号排水路	0.95	0.54	0.54	0.0230	134.4	BF250	振古川		
7号排水路	5.04	0.32	0.32	0.1018	110.4	BF350	振古川		
8号排水路	2.28	1.70	1.70	0.0507	114.5	BF250	振古川		
9号排水路	8.62	2.72	2.72	0.1778	231.2	BF450	振古川		
10号排水路	1.89	1.07	1.07	0.0429	71.4	BF250	振古川		
11号排水路	10.15	4.44	4.44	0.2109	121.4	BF550	振古川		
12号排水路	1.52	1.20	1.20	0.0313	117.8	BF250	振古川		
13号排水路	1.77	1.37	1.37	0.0388	260.5	BF250	振古川		13-1, 2含む
14号排水路	4.15	2.66	2.66	0.0972	189.9	BF350	振古川		
15号排水路	4.65	2.71	2.71	0.1120	141.2	BF400	振古川		
16号排水路	0.43	0.14	0.14	0.0116	137.3	BF250~450	振古川		
17号排水路	5.32	3.09	3.09	0.1282	71.1	BF600	振古川		
17-1号排水路	5.32	3.09	3.09	0.1282	30.0	3AP 500×500	振古川		
18号排水路	4.09	1.60	1.60	0.0941	283.8	BF300	振古川		
19号排水路	11.26	0.83	0.83	0.2740	316.0	BF500	市川		
20号排水路	-	-	-	-	-	-	-		
21号排水路	0.04	0.04	0.04	0.0008	51.1	BF250	振古川		
22号排水路	0.32	0.32	0.32	0.0062	83.5	BF400	振古川		
23号排水路	0.20	0.20	0.20	0.0037	34.9	BF250	振古川		
24号排水路	0.18	0.18	0.18	0.0035	48.1	BF250	振古川		
25号排水路	0.80	0.80	0.80	0.0156	353.7	BF250	振古川		25-1, 2, 3含む
26号排水路	1.52	1.52	1.52	0.0295	53.2	BF350	尾市川		
27号排水路	-	-	-	-	-	-	-		
28号排水路	-	-	-	0.0093	156.3	BF250	尾市川		
29号排水路	0.48	0.48	0.48	0.0093	109.5	BF250	尾市川		
30号排水路	0.82	0.82	0.82	0.0159	156.5	BF250	尾市川		
31号排水路	-	-	-	-	-	-	-		
計	147.650	42.79	42.79		4,676.6				

(4) その他 該当なし
6. たん水検討 該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名	項目	幅 (有効) (m)	×	延長 (km)	構造	既設道路との関係	備考
第1号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.465	As舗装・砂利舗装	町道近平大谷線・町道甘地奥旧県道線と接続	町道独施工 As舗装:L=155m
第2号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.201	砂利舗装	町道甘地近平神社・町道奥神崎線と接続	
第3号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.232	As舗装	町道奥神崎線と接続	
第4号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.084	砂利舗装	町道奥神崎線と接続	町道独施工 As舗装:L=84m
第5号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.132	砂利舗装	町道甘地奥旧県道線と接続	
第6号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.148	砂利舗装	町道甘地奥旧県道線と接続	町道独施工 As舗装:L=148m
第7号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.150	砂利舗装	町道甘地岡安線・県道前之庄市川線と接続	
第8号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.092	砂利舗装	町道奥神崎線と接続	
第9号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.388	As舗装	町道甘地奥旧県道線と接続	
第10号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.144	As舗装	町道奥神崎線・町道甘地上所線(大通り庵踏切)と接続	
第11号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.111	As舗装	町道奥神崎線・町道甘地才ノ木筋線(下塚踏切)と接続	
第12号支線道路		- (-)	×	-	-	-	
第13号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.065	砂利舗装	町道甘地奥旧県道線・県道前之庄市川線と接続	町道独施工 As舗装:L=65m
第14号支線道路		- (-)	×	-	-	-	
第15号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.042	砂利舗装	町道甘地北子橋船・町道甘地風呂ノ元北子線と接続	町道独施工 As舗装:L=42m
第16号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.042	As舗装	県道前之庄市川線と接続	
第17号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.374	As舗装・砂利舗装	県道前之庄市川線・町道甘地坂戸線と接続	As舗装:L=227m 砂利舗装:L=147m
第18号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.137	砂利舗装	県道前之庄市川線・北子橋と接続	町道独施工 As舗装:L=137m
第19号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.167	砂利舗装	町道甘地坂戸線と接続	
第20号支線道路		3.0 (2.5)	×	0.204	砂利舗装	町道甘地上所線と接続	
第21号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.100	As舗装	町道甘地上所線と接続	
第22号支線道路		3.0 (2.5)	×	0.269	砂利舗装	町道甘地才ノ木筋線と接続	
第23号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.241	砂利舗装	町道甘地千束線(第二千束踏切)	
第24号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.170	砂利舗装	町道奥上野線と接続	
第25号支線道路		5.0 (4.0)	×	0.242	As舗装	町道奥上野線と接続	
第26号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.080	砂利舗装	町道甘地才ノ木筋線と接続	
第27号支線道路		4.0 (3.0)	×	0.093	砂利舗装	町道奥藤ノ木上野線と接続	
第28号支線道路		3.0 (2.5)	×	0.200	砂利舗装	町道甘地尾市川線と接続	
合計				4.573			

(2) 索道 該当なし

2. 路線配置図

別図参照

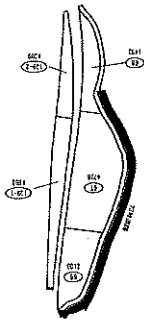
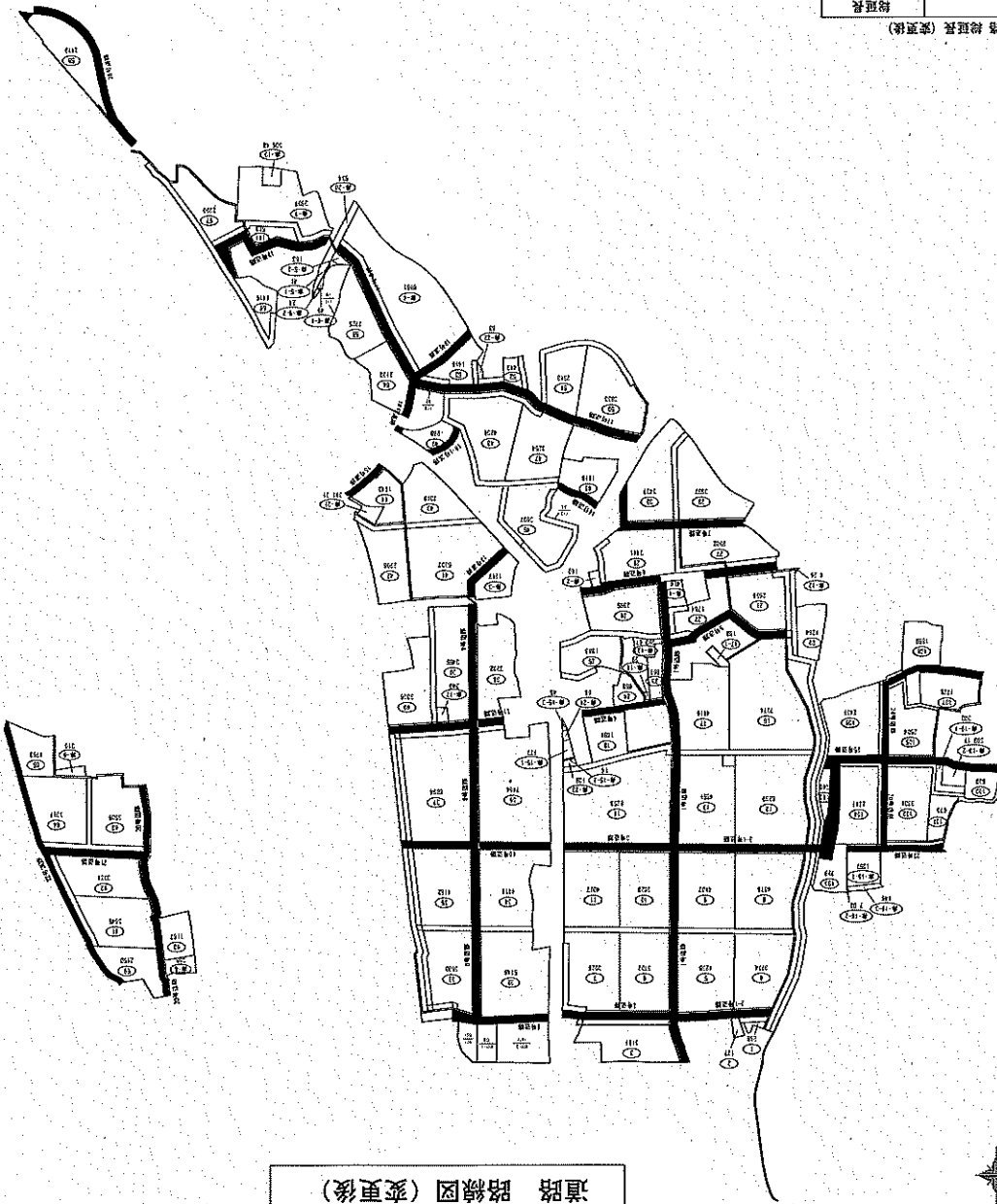
第6節 農用地造成計画 該当なし

第7節 洪水調整計画 該当なし

第8節 干拓計画 該当なし

農地整備事業（経路体育成型）おまじ地区（市三町）

道路 路線図（変更後）



支路道路	凡例
------	----

路線名	総延長 (m)
第1号 支線道路	455
第2号 支線道路	201
第3号 支線道路	232
第4号 支線道路	24
第5号 支線道路	132
第6号 支線道路	148
第7号 支線道路	150
第8号 支線道路	92
第9号 支線道路	388
第10号 支線道路	144
第11号 支線道路	111
第12号 支線道路	-
第13号 支線道路	65
第14号 支線道路	-
第15号 支線道路	42
第16号 支線道路	42
第17号 支線道路	374
第18号 支線道路	137
第19号 支線道路	167
第20号 支線道路	204
第21号 支線道路	100
第22号 支線道路	269
第23号 支線道路	241
第24号 支線道路	170
第25号 支線道路	242
第26号 支線道路	80
第27号 支線道路	93
第28号 支線道路	200
合計	4,573

道路 総延長 (変更後)

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺 × 短辺 (m)	区画面積 (ha)	全画面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
60~70×30~45	0.30~0.18	18.20	79.5		
80×80	0.64	4.70	20.5		
計		22.90			

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考
22.9	地力保全	15	34,350	

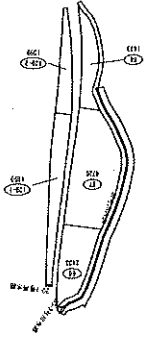
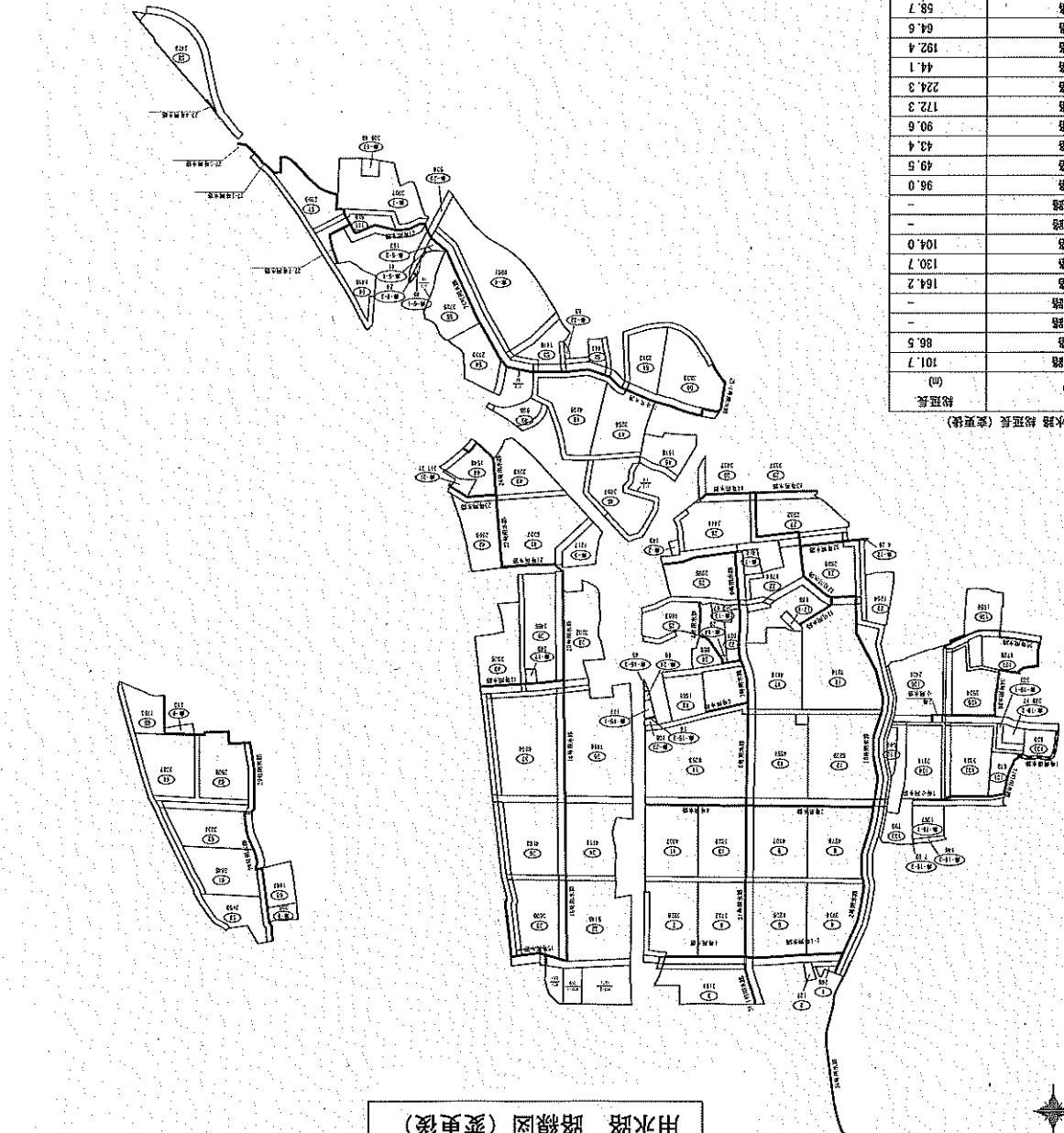
※表土扱いの要否理由については、土壌調査報告書に基づく

(3) 末端導水路配置図

別図参照

農地整備事業（経営体育成型）おまじ区地区（市三町）

用水路 路線図（変更後）

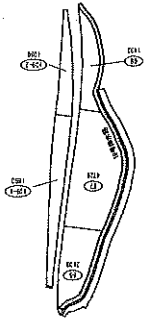
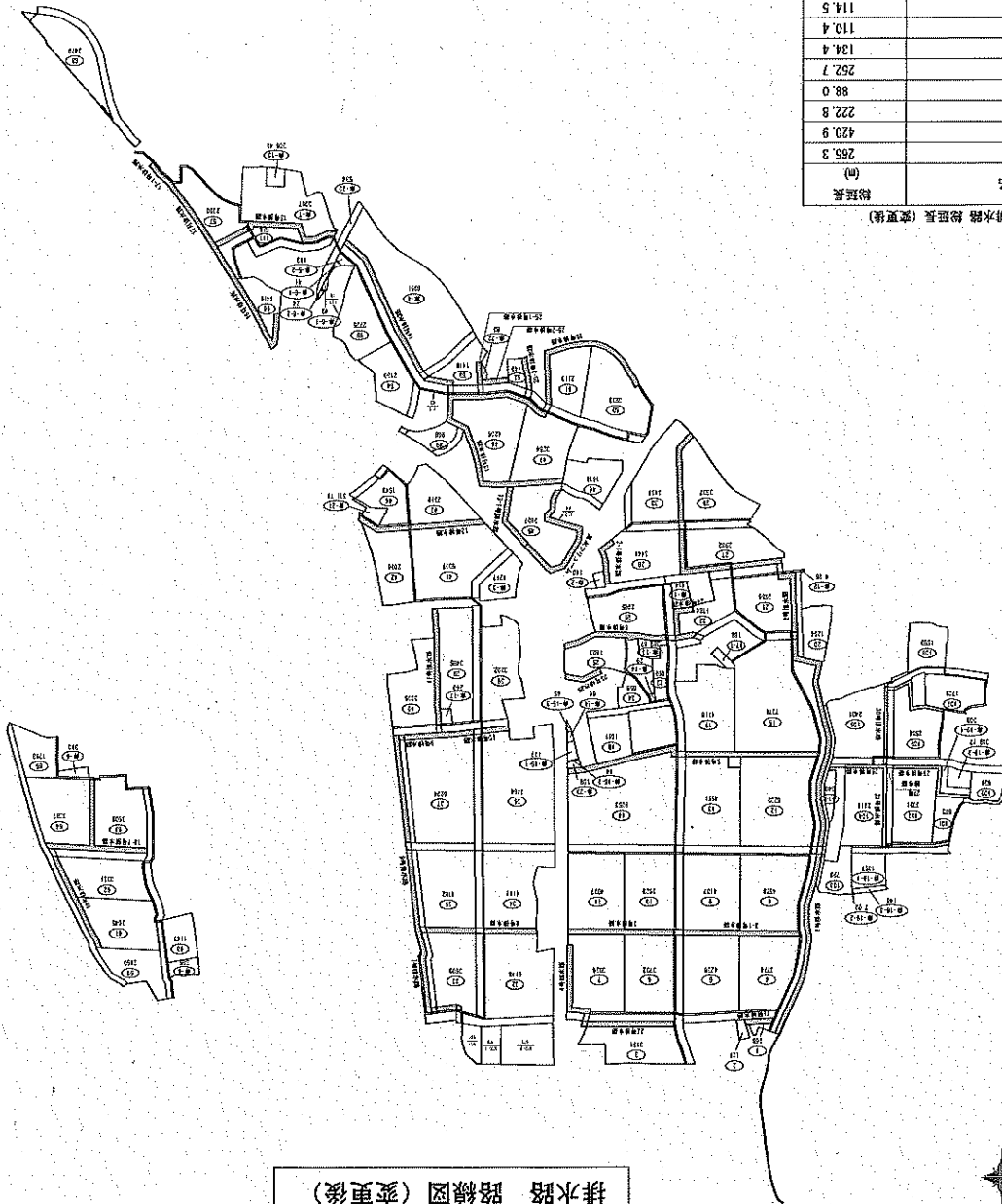


用排水路	凡
支線用水路	—
用排水路	—

路線名	総延長 (m)
第1号 支線用水路	101.7
第1号 支線用水路	86.5
第1号 支線用水路	164.2
第2号 支線用水路	130.7
第3号 支線用水路	104.0
第4号 支線用水路	96.0
第5号 支線用水路	49.5
第6号 支線用水路	43.4
第7号 支線用水路	90.6
第8号 支線用水路	172.3
第9号 支線用水路	224.3
第10号 支線用水路	44.1
第11号 支線用水路	192.4
第12号 支線用水路	84.6
第13号 支線用水路	88.7
第14号 支線用水路	168.9
第15号 支線用水路	—
第16号 支線用水路	—
第17号 支線用水路	124.0
第18号 支線用水路	84.5
第19号 支線用水路	111.3
第20号 支線用水路	64.0
第21号 支線用水路	76.3
第22号 支線用水路	83.4
第23号 支線用水路	80.3
第24号 支線用水路	173.7
第25号 支線用水路	204.3
第26号 支線用水路	234.8
第27号 支線用水路	147.0
第28号 支線用水路	216.0
第29号 支線用水路	207.8
第30号 支線用水路	50.0
第31号 支線用水路	153.5
第32号 支線用水路	55.2
第33号 支線用水路	95.6
第34号 支線用水路	162.9
第35号 支線用水路	115.0
第1号 支線用水路	61.2
第2号 支線用水路	—
第36号 支線用水路	186.3
第25-1号 支線用水路	83.7
第27-1,2号 支線用水路	81.5
第27-3,4号 支線用水路	35.2
1号小用水	27.4
2号小用水	16.2
第30-2号 支線用水路	20.5
合計	4,839.5

難地整備事業（経済体育成型）お井じ地区（市三町）

排水路 路線図（変更後）



支線排水路	九
排水路	94

路線名	総延長 (m)
第1号 支線排水路	265.3
第2号 支線排水路	420.9
第3号 支線排水路	222.8
第4号 支線排水路	88.0
第5号 支線排水路	252.7
第6号 支線排水路	134.4
第7号 支線排水路	110.4
第8号 支線排水路	114.5
第9号 支線排水路	231.2
第10号 支線排水路	71.4
第11号 支線排水路	121.4
第12号 支線排水路	117.8
第13号 支線排水路	175.7
第14号 支線排水路	189.9
第15号 支線排水路	141.2
第16号 支線排水路	25.6
第16-1号 支線排水路	111.7
第17号 支線排水路	71.1
第18号 支線排水路	283.8
第19号 支線排水路	316.0
第20号 支線排水路	-
第21号 支線排水路	51.1
第22号 支線排水路	83.5
第22-2号 支線排水路	-
第23号 支線排水路	34.9
第24号 支線排水路	48.1
第25号 支線排水路	253.5
第26号 支線排水路	53.2
第27号 支線排水路	-
第28号 支線排水路	156.3
第29号 支線排水路	109.5
第30号 支線排水路	158.5
第31号 支線排水路	-
第2-1号 支線排水路	49.2
第13-1,2号 支線排水路	84.8
第25-1,2,3号 支線排水路	100.1
第17-1号 支線排水路	30.0
合計	4,676.6

排水路 総延長（変更後）

- 2. 暗渠排水 該当なし
- 3. 客土 該当なし
- 4. 農地保全 該当なし

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

- 1. 貯水池 該当なし
- 2. 頭首工 該当なし
- 3. 揚水機 該当なし

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m ³ /s)	延長 (km)		構造	勾配	主要構造物	備考
	農用排水路 (常体完成)	計		開きよ トンネル その他	計				
31-1号用水路	5.00	5.00	0.0461	0.0500	0.0500	BF500	1/600		
1号用水路	0.80	0.80	0.0163	0.1882	0.1882	UF350~250	1/600		
2号用水路	7.40	7.40	0.0567	0.1642	0.1642	UF400	1/1000		
3号用水路	1.49	1.49	0.0293	0.1307	0.1307	UF300	1/800		
4号用水路	1.60	1.60	0.0298	0.1040	0.1040	UF250	1/150		
5号用水路	2.30	2.30	0.0341	0.0960	0.0960	UF350	1/420		
6号用水路	0.17	0.17	0.0035	0.0495	0.0495	UF250	1/500		
7号用水路	0.41	0.41	0.0084	0.0434	0.0434	UF300	1/320		
8号用水路	0.33	0.33	0.0058	0.0906	0.0906	UF250	1/120		
9号用水路	0.93	0.93	0.0225	0.1723	0.1723	UF250	1/250		
10号用水路	5.09	5.09	0.0458	0.2243	0.2243	UF350	1/550		
11号用水路	0.02	0.02	0.0001	0.0441	0.0441	UF250	1/200		
12号用水路	4.23	4.23	0.0416	0.1924	0.1924	UF350	1/900		
13号用水路	0.60	0.60	0.0126	0.0646	0.0646	UF250	1/340		
14号用水路	3.16	3.16	0.0368	0.0587	0.0587	UF350	1/190		
15号用水路	0.68	0.68	0.0270	0.0980	0.0980	UF250	1/1200		
16号用水路	5.90	5.90	0.0566	0.1869	0.1869	UF350	1/280		
17号用水路	-	-	-	-	-	-	1/1500		
18号用水路	3.86	3.86	0.0446	0.1240	0.1240	UF350	1/260		
19号用水路	0.30	0.30	0.0096	0.0845	0.0845	UF250	1/240		
20号用水路	2.13	2.13	0.0361	0.1113	0.1113	UF350	1/250		
21号用水路	1.46	1.46	0.0331	0.0640	0.0640	UF350	1/380		
22号用水路	0.93	0.93	0.0268	0.0763	0.0763	UF300	1/270		
23号用水路	-	-	0.0047	0.0534	0.0534	UF250	1/350		
24号用水路	0.63	0.63	0.0160	0.0803	0.0803	UF250	1/270		
25号用水路	2.47	2.47	0.0337	0.2574	0.2574	UF300	1/280		
26号用水路	0.92	0.92	0.0180	0.2043	0.2043	UF250	1/150		
27号用水路	0.43	0.43	0.0080	0.3515	0.3515	UF250~200, VDu φ150	1/80		
28号用水路	1.90	1.90	0.0342	0.1470	0.1470	UF350	1/190		
29号用水路	0.87	0.87	0.0312	0.2160	0.2160	UF350	1/250		
30号用水路	1.10	1.10	0.0230	0.2283	0.2283	UF250	1/220		
31号用水路	3.90	3.90	0.0413	0.1535	0.1535	UF350	1/250		
32号用水路	-	-	0.0178	0.0652	0.0652	UF250	1/800		
33号用水路	0.70	0.70	0.0125	0.0956	0.0956	UF250	1/500		
34号用水路	0.49	0.49	0.0100	0.1629	0.1629	UF250	1/800		
35号用水路	0.31	0.31	0.0067	0.1150	0.1150	UF250	1/800		
第1号用排水路	0.10	0.10	0.0013	0.0612	0.0612	UF300	1/500		
第2号用排水路	-	-	-	-	-	-	1/250		
36号用水路	12.40	12.40	0.1026	0.1863	0.1863	勾配可変側溝	1/250	大谷水路	
1号小用水路	0.33	0.33	0.0053	0.0274	0.0274	UF200	1/250		
2号小用水路	0.24	0.24	0.0049	0.0162	0.0162	UF250	1/250		
計	75.58	75.58	4.8395	4.8395	4.8395				

5. その他かんがい施設 該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門 該当なし

2. 排水機 該当なし

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)		排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	勾配	主要構造物	備考
	農地整備事業 (経営体育成型)	計						
1号排水路	0.02	0.02	0.5975	265.3	3AP 600×600	1/420		
2号排水路	3.87	3.87	0.9869	420.9	3AP 600×800	1/550		
2-1号排水路	0.34	0.34	0.0066	49.2	BF250	1/550		
3号排水路	3.20	3.20	0.0622	222.8	BF250	1/150		
4号排水路	0.32	0.32	0.1300	88.0	BF450	1/380		
5号排水路	3.20	3.20	0.0698	252.7	BF300	1/950		
6号排水路	0.54	0.54	0.0230	134.4	BF250	1/160		
7号排水路	0.32	0.32	0.1018	110.4	BF350	1/350		
8号排水路	1.70	1.70	0.0507	114.5	BF250	1/1500		
9号排水路	2.72	2.72	0.1778	231.2	BF450	1/720		
10号排水路	1.07	1.07	0.0429	71.4	BF250	1/310		
11号排水路	4.44	4.44	0.2109	121.4	BF550	1/500		
12号排水路	1.20	1.20	0.0313	117.8	BF250	1/630		
13号排水路	1.37	1.37	0.0388	260.5	BF250	1/280		
14号排水路	2.66	2.66	0.0972	189.9	BF350	1/1100		
15号排水路	2.71	2.71	0.1120	141.2	BF400	1/240		
16号排水路	0.14	0.14	0.0116	137.3	BF250~450	1/310		
17号排水路	3.09	3.09	0.1282	71.1	BF600	1/230		
17-1号排水路	3.09	3.09	0.1282	30.0	3AP 500×500	1/230		
18号排水路	1.60	1.60	0.0941	283.8	BF300	1/860		
19号排水路	0.83	0.83	0.2740	316.0	BF500	1/700		
20号排水路	-	-	-	-	-	1/300		
21号排水路	0.04	0.04	0.0008	51.1	BF250	1/300		
22号排水路	0.32	0.32	0.0062	83.5	BF400	1/300		
23号排水路	0.20	0.20	0.0037	34.9	BF250	1/300		
24号排水路	0.18	0.18	0.0035	48.1	BF250	1/300		
25号排水路	0.80	0.80	0.0156	353.7	BF250	1/300		
26号排水路	1.52	1.52	0.0295	53.2	BF350	1/300		
27号排水路	-	-	-	-	-	1/300		
28号排水路	-	-	0.0093	156.3	BF250	1/300		
29号排水路	0.48	0.48	0.0093	109.5	BF250	1/300		
30号排水路	0.82	0.82	0.0159	156.5	BF250	1/300		
31号排水路	-	-	-	-	-	1/300		
計	42.79	42.79	4.676.6	4,676.6				

4. その他排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅(有効)(m) × 延長 (km)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線 半径 (m)
				名称	構造	数量 (箇所)			
支線道路	1,3,9,10,11,16,17, 21,25号道路	5.0 (4.0) × 1.796	アスファルト舗装	取合舗装	アスファルト舗装		8	-	1号AsL=310m 17号AsL=227m
支線道路	20,22,28号道路	3.0 (2.5) × 0.673	砂利舗装	取合舗装	アスファルト舗装		8	-	
支線道路	1,2,6,7,8,13,17,18, 19号道路	5.0 (4.0) × 1.262	砂利舗装	取合舗装	アスファルト舗装		8	-	1号砂利L=155m 17号砂利L=147m
支線道路	4,5,15,23,24,26,27 号道路	4.0 (3.0) × 0.842	砂利舗装				8	-	
計									
		4.573							

(2) 道路主要構造物 該当なし

2. 索道 該当なし

第4節 農用地造成 該当なし

第5節 洪水調整施設 該当なし

第6節 干拓施設 該当なし

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m ³)	面 積 (ha)	土 量 (m ³)	
あまじ区	22.9	40×75 30a 80×80 64a		22.9	34,350	
計	22.9			22.9	34,350	

(2) 末端用水路等 該当なし

(3) 末端排水路等 該当なし

2. 暗渠排水 該当なし

3. 客土 該当なし

4. 除礫 該当なし

5. 農地保全 該当なし

第8節 老朽ため池改修施設 該当なし

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工事の着手及び完了の予定

着手予定 平成 29年 5月
完了予定 令和 8年 3月

2. 工程表

工種	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
区画整理工	実施設計										
	整地工										
	道路工										
	用水路工										
	排水路工										

第8章 環境との調和への配慮

1. 基本方針

市川町農村環境計画の基本的な考え方として、「現在失われつつある自然生態系の保全を図るため、農林業の持続的な発展に向けた取り組みや、地形や水系、土地利用など農村など環境に配慮した環境対策を講じる事とする。」とされている。

2. 当該地区の生態系の現況

平成25年10月7日に専門家による環境調査を実施。動物調査の結果、あまじ区地区にはメダカ、ドジョウ、ツチガエル、トノサマガエル、コオイムシなどの特定種と、植物では、ミズニラ・ミズワラビの特定種が確認された。豊かな生態系が育まれている生物多様性の高い地区である。

3. 当該地区における環境配慮の方法

配慮計画は事前調査で特定種が確認されたエリアを重点的に、水田魚道の設置や、小動物這い上がり柵の設置、魚巢ブロックの設置を行う事で、メダカやドジョウ、カエルの生存に配慮した。また、植物についても、既存の植物を工事前に保護する事で、特定種に配慮した。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

当地区の農業は、殆どの農地が不整形であり、1筆あたりの面積も狭小である。また、農道も未整備であるため狭小であり、機械を使つた効率的な農業を行うには極めて難しい。そういった中で、ほ場整備事業とあわせて換地計画を作成し、生産基盤整備及び農業の機械化と経営の合理化を図り、農業構造の改善に資するものとする。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
全区	神崎郡市川町甘地、近平、奥	30.0

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
全区	換地交付の対象とする地積は、原則として土地改良事業計画確定の日の登記簿地積を採用するが、6ヶ月以内に土地家屋調査士等の測量した図面に隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、申し出の地積を採用する。

4. 非農用地の換地方法(1)

(第25表-5)

換地区名	番号	用途	非農用地区域の位置の概略	面積(m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その	他
全区	非1	分家住宅	市川町甘地485-1	414.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非2	駐車場	市川町甘地466-1	140.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非3	農業倉庫	市川町甘地684-1外	1,217.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-1	分家住宅	市川町甘地736外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-2	分家住宅	市川町甘地742外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-3	分家住宅	市川町甘地748外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-4	分家住宅	市川町甘地748外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-5	分家住宅	市川町甘地738-1外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-6	分家住宅	市川町甘地738-1外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-7	分家住宅	市川町甘地739外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-8	分家住宅	市川町甘地740外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-9	分家住宅	市川町甘地748外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-10	分家住宅	市川町甘地750外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-11	分家住宅	市川町甘地759-1外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-12	分家住宅	市川町甘地760-1外	499.00	異種目換地	従前地所有者	予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-13	道路	市川町甘地737-1外	107.00	異種目換地	従前地所有者	非4区画内道路 計画全幅員5.2m 予定用途に供する時期	令和7年度
	非4-14	道路	市川町甘地742外	107.00	異種目換地	従前地所有者		
非4-15	道路	市川町甘地741外	107.00	異種目換地	従前地所有者			
非4-16	道路	市川町甘地748外	107.00	異種目換地	従前地所有者			
非4-17	道路	市川町甘地741外	107.00	異種目換地	従前地所有者			

4. 非農用地の換地方法(2)

(第25表-5)

分 換地区名	番号	用途	非農用地区域の位置の概略	面積(m ²)	換地の手法	換地取得予定者	そ の 他
全 区	非4-18	道路	市川町甘地739外	107.00	異種目換地	従前地所有者	非4区内道路 計画全幅員5.2m 予定用途に供する時期 令和7年度
	非4-19	道路	市川町甘地741外	107.00	異種目換地	従前地所有者	
	非4-20	道路	市川町甘地748	107.00	異種目換地	従前地所有者	
	非4-21	道路	市川町甘地748外	107.00	異種目換地	従前地所有者	
	非5-1	農業倉庫	市川町甘地757-1	41.00	特定用途用地	従前地所有者	
	非5-2	農業倉庫	市川町甘地757-1	163.00	異種目換地	従前地所有者	
	非6-1	農家住宅	市川町甘地755-1外	49.00	異種目換地	従前地所有者	
	非6-2	農家住宅	市川町甘地755-1外	24.00	異種目換地	従前地所有者	
	非7-1-1	分家住宅	市川町甘地765-1	377.00	特定用途用地	従前地所有者	
	非7-1-2	分家住宅	市川町甘地765-1	93.00	異種目換地	従前地所有者	
	非7-2	分家住宅	市川町甘地765-1外	499.00	異種目換地	従前地所有者	
非7-3	分家住宅	市川町甘地764-1外	195.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-4	分家住宅	市川町甘地764-1外	507.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-5	分家住宅	市川町甘地766-1外	500.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-6	分家住宅	市川町甘地787外	305.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-7	分家住宅	市川町甘地767外	400.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-8	分家住宅	市川町甘地767外	499.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-9	道路	市川町甘地765-1外	64.00	特定用途用地	従前地所有者	非7区内道路 計画全幅員5.2m 予定用途に供する時期 令和7年度	
非7-10	道路	市川町甘地765-1外	68.00	異種目換地	従前地所有者		
非7-11	道路	市川町甘地765-1外	68.00	異種目換地	従前地所有者		

4. 非農用地の換地方法 (3)

(第25表-5)

区分	番号	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他	
全区	非7-12	道路	市川町甘地765-1外	68.00	異種目換地	従前地所有者	非7区画内道路 計画全幅員5.2m 予定用途に供する時期 令和7年度	
	非7-13	道路	市川町甘地767外	68.00	異種目換地	従前地所有者		
	非7-14	道路	市川町甘地767外	68.00	異種目換地	従前地所有者		
	非7-15	道路	市川町甘地764-1外	68.00	異種目換地	従前地所有者		
	非7-16	道路	市川町甘地764-1外	60.00	異種目換地	従前地所有者		
	非8	分家住宅	市川町甘地181	386.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非9	農家住宅	市川町甘地208	310.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非10	分家住宅	市川町甘地734-1	306.48	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非12	農家住宅	市川町甘地525-1地先	4.26	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非13	農家住宅	市川町甘地476-2	389.67	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非14	墓地	市川町甘地475	29.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非15-1	町道	市川町甘地66-1	177.00	不換地特別減歩 見合い創設換地	市川町		予定用途に供する時期 令和7年度
	非15-2	町道	市川町甘地66-1	14.00	不換地特別減歩 見合い創設換地	市川町		予定用途に供する時期 令和7年度
	非15-3	町道	市川町甘地66-1	45.00	不換地特別減歩 見合い創設換地	市川町		予定用途に供する時期 令和7年度
	非17	農業倉庫	市川町甘地430	240.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非18-1	駐車場	市川町奥43外	1,057.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非18-2	駐車場	市川町奥43外	7.02	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非18-3	駐車場	市川町奥43外	146.00	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非19-1	農家住宅	市川町奥77外	303.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非19-2	農家住宅	市川町奥77外	389.17	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非20	町道	市川町甘地757-1外	534.00	不換地特別減歩 見合い創設換地	市川町		予定用途に供する時期 令和7年度
	非21	宅地	市川町甘地718-2	311.71	特定用途用地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非22	駐車場	市川町甘地631	83.00	異種目換地	従前地所有者		予定用途に供する時期 令和7年度
	非23	町道	市川町甘地66-1	108.00	特定用途用地	市川町		予定用途に供する時期 令和7年度
非24	町道	市川町甘地66-1	66.00	特定用途用地	市川町	予定用途に供する時期 令和7年度		

4. 非農用地の換地方法 (4)

(第25表-5)

換地区名	区分	番号	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他
			分家住宅	24 箇所	10,469.48	異種目換地、 特定用途用地		
			道路	17 箇所	1,495.00	異種目換地、特定用途用地 不換地特別減歩見合い創設換地		
			農家住宅	7 箇所	1,469.10	異種目換地、 特定用途用地		
			農業倉庫	4 箇所	1,661.00	異種目換地、 特定用途用地		
			駐車場	5 箇所	1,433.02	異種目換地、 特定用途用地		
			町道	6 箇所	944.00	不換地特別減歩見合い創設換地、 特定用途用地		
			宅地	1 箇所	311.71	特定用途用地、不換地特別減歩見 合い創設換地		
			墓地	1 箇所	29.00	異種目換地		
			合計	65 箇所	17,812.31			
			異種目換地	49 箇所	14,832.00			
			特定用途用地	12 箇所	2,210.31			
			不換地特別減歩 見合い創設換地	4 箇所	770.00			
			合計	65 箇所	17,812.31			
		非農用地 の種別別						
		換地の 手法別						

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

条件差差積清算方式(標準地よりの増減点方式)とする。

2. 清算の方法

条件差差積清算方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分	一時利用地の 指定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備 考
換地区名 全区	平成28年度～ 令和7年度	令和7年度	令和7年度	

第6節 換地処分の特則

換地計画に係る地域の全部について、工事が完了する以前においても、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項ただし書きの規定により、換地処分をすることができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

総額 719,000千円

(第26表)

区分	事業費 (千円)
工事費	532,373
整地工	168,184
道路工	87,796
用水路工	153,055
排水路工	123,338
測量試験費	125,150
用地補償費	13,148
換地・確測費	48,329
事業費計	719,000
総事業費	719,000

第11章 効用

(第27表)
(単位:千円)

事業名	区分	項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額		現況年 総農業所得	備考
				うち機能向上分			
農地整備事業(経営体育成型)	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	46,161	47,997	47,997	4,852	
		営農経費節減効果	3,229	5,065	5,065	4,852	
		維持管理費節減効果	42,374	42,374	42,374	-	
	農業の持続的発展に関する効果	維持管理費節減効果	558	558	558	-	
		耕作放棄防止効果	1	-	-	-	
		農村の振興に関する効果	1	-	-	-	
	非農用地等創設効果	農村の振興に関する効果	614	-	-	-	
		その他の効果	614	-	-	-	
	国産農産物安定供給効果	その他の効果	11	-	-	-	
		計	11	-	-	-	
	計			46,787	47,997	47,997	4,852

総費用 : 1,020,580 千円
 総費用総便益比 : 1.11
 増加所得償還率 : 5.6 %

総便益額 : 1,139,168 千円

該当なし

第12章 関連する事業

第13章 現況・計画図面

添付

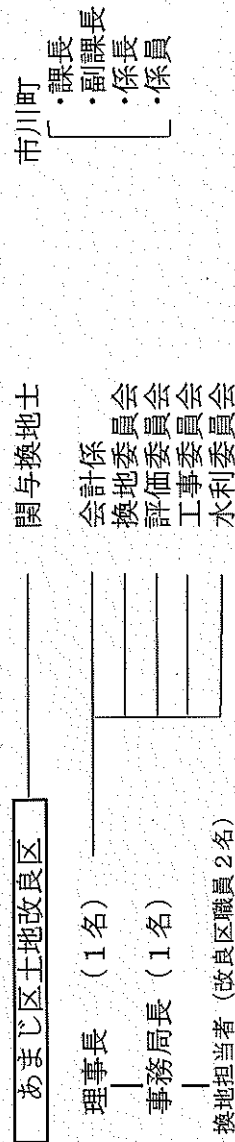
参考（換地事務処理体制）

換地事務処理体制及び処理方針

選定者・事務		処分者・事務	
直営・委託の区分	担当者（委託者）	直営・委託の区分	担当者（委託者）
委託	あまじ区土地改良区 兵庫県土地改良事業団体連合会・業者等へ再委託	委託	あまじ区土地改良区 兵庫県土地改良事業団体連合会・業者等へ再委託
	工事着手 平成28年度 選定事務着手年度 平成28年度		着手時期 工事完了年度 令和7年度 換地処分年度 令和7年度

換地事務処理体制（機構図）及び処理方針

1. 機構図



2. 処理方針

あまじ区土地改良区を設置しており、役場と農家の連携円滑化を図ると共に、土地改良事業の一部を県、市が補助する等、物心両面の援助を考えている。
換地事務は、上記機構図の体制で取り組むが、県土連（業者）のコンピューターを最大限に活用することにより、換地事務の促進を図る等、体制の確立に万全を記する方針である。